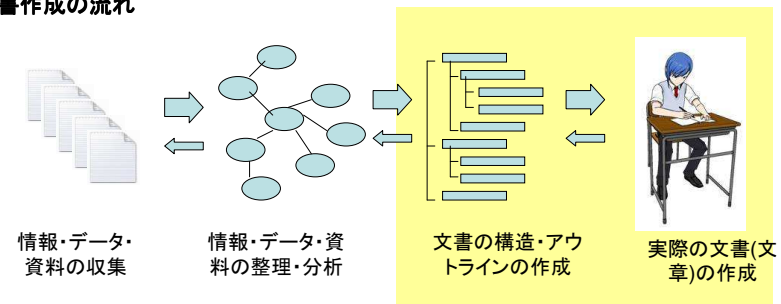


読みやすい理解しやすい文書を科学する - アウトラインによる文書作成 -



Ver. 1.0 (2014/04/18) © Go Ota, 2014

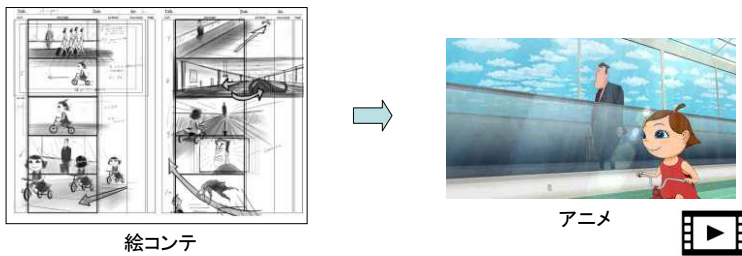
文書作成の流れ



みなさんは、いきなり文章を書き始めていませんか？
実際、文章を作成するといっても、単に書くことだけでなく、その前にいろいろな作業をかります。この授業では、主に文章の構造・アウトラインの作成を学習していきますよ。
特に、短い文書でも、その構造やアウトラインをしっかり設計しておく、判りやすい文書を作成することができます。



映像の場合のアウトライン(絵コンテ)



映画、アニメやCMなどの映像作品でも、始めに映像の設計図である絵コンテを作ります。この絵コンテが全体の構造やアウトラインを示していることとなります。
このようなアウトラインを作成することの利点としては、
・全体の流れが明確になる。
・ポイントとなる個々の場面とその関係が明確になる。
・個々の場面のポイントと場面の関連や流れを簡単に修正できる。
文書の作成でも、構成やアウトラインを十分に検討することが重要になります。



文書の構成要素

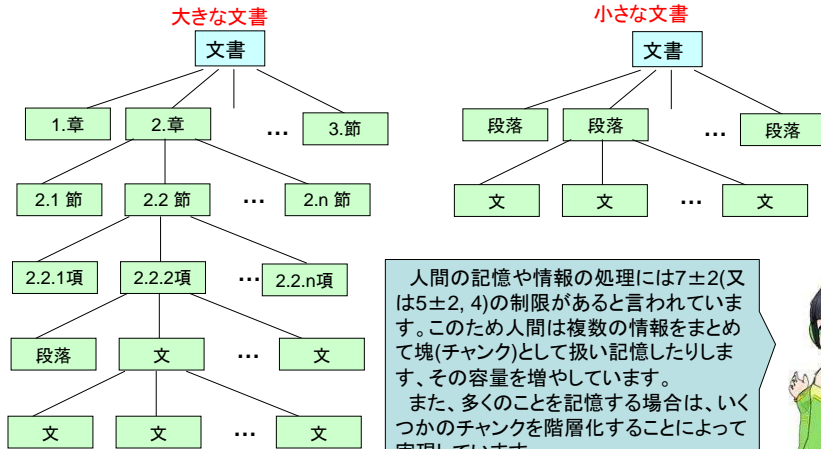
<p>高校生の実態が多様化する一方で、情報及びコンピュータや情報通信ネットワークなどの情報手段の活用が社会生活に必要不可欠な基盤として発展する中、情報や情報手段を適切に活用して高い付加価値を創造することができる人材の育成が求められている。</p>	<p>高校生の実態が多様化する一方で、情報及びコンピュータや情報通信ネットワークなどの情報手段の活用が社会生活に必要不可欠な基盤として発展する中、情報や情報手段を適切に活用して高い付加価値を創造することができる人材の育成が求められている。そこで、共通教科情報科の授業では、情報活用の実践力の培成を定着を図るとともに、情報に関する倫理的態度と安全に配慮する態度や規範意識の育成を特に重視した上で、生徒の能力・適性、興味・関心、進路希望等の実態に応じて、情報や情報技術に関する科学的あるいは社会的な見方や考え方について、より広く、深く学ぶことが必要となる。このことを踏まえ、各科目の内容を次のように改善した。</p>	<p>高校生の実態が多様化する一方で、情報及びコンピュータや情報通信ネットワークなどの情報手段の活用が社会生活に必要不可欠な基盤として発展する中、情報や情報手段を適切に活用して高い付加価値を創造することができる人材の育成が求められている。そこで、共通教科情報科の授業では、情報活用の実践力の培成を定着を図るとともに、情報に関する倫理的態度と安全に配慮する態度や規範意識の育成を特に重視した上で、生徒の能力・適性、興味・関心、進路希望等の実態に応じて、情報や情報技術に関する科学的あるいは社会的な見方や考え方について、より広く、深く学ぶことが必要となる。このことを踏まえ、各科目の内容を次のように改善した。</p>
---	--	--

文。(で区切り) 段落: 文の集まり (改行で区切り) 文章(文書): 段落の集まり



文書を科学的に考えるため、文書の構成要素を考えてみましょう。ちょうど化学で、原子・分子とどどん分解して考えることと同じです。一番の小さい単位は単語で、単語が集まって文になります。次に、関連のある文が集まって段落になります。そして、文章(文書)は複数の段落が集まってできたものと考えられます。
文書のアウトラインや構成を考える場合は、この段落を一つの塊として設計していきます。

チャンクで文書を考えよう



人間の記憶や情報の処理には 7 ± 2 (又は $5 \pm 2, 4$)の制限があると言われています。このため人間は複数の情報をまとめて塊(チャンク)として扱い記憶したりします、その容量を増やしています。
また、多くのことを記憶する場合は、いくつかのチャンクを階層化することによって実現しています。
文章の構造を考える場合も、各要素の構成する数を意識する必要があります。例えば段落の中の分の数は多くても7で2-5程度が適切であると言われています。



文書の構造とサイズ (記述式回答(長いもの), 小論文)

読みやすさの基準 *	社説	教科書	マニュアル	雑誌
平均文長	41文字	26文字	9文字	29文字
平均句読点間隔	15文字	11文字	8文字	13文字

文書の文字数	段落の数	段落		文の文字数
		文の数	平均文字数	
200文字	2~4段落	2~3文	70文字	10~40字
400文字	3~5段落	2~4文	100文字	10~40字
800文字	4~6段落	2~5文	160文字	10~40字

具体的に作成する文書のサイズから段落の数など考えてみましょう。400-800字はよく小論文などの文字数の規定ですね。基本的に、1つの段落の中の文の数は2-5個程度になります。また、段落の数は文書の文字数に依存しますが、基本的に3-5段落程度がいいでしょう。(1文だけの段落は作らない方が良くと言われています。)



ソース* <コラム> 読みやすさの基準 Justsystem
<http://support.justsystems.com/faq/1032/app/Servlet/qaDoc?QID=018572#a03>

文書の構造とサイズ (章、節が必要な大きな文章)

2000文字の文書
 (ワープロでA4紙で
 2-3枚程度)

- 1. xxxxx
 200~600文字の文章
- 2. xxxxx
 200~600文字の文章
- 3. xxxxx
 200~600文字の文章
- 4. xxxxx
 200~600文字の文章

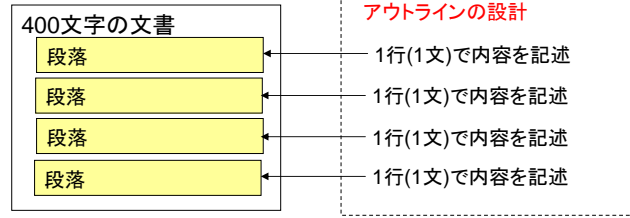
4-5章に分ける

文書の文字数	段落の数
200文字	2~4段落
400文字	3~5段落
800文字	4~6段落

文章が大きくなっても、前のスライドのように段落中心で階層で考えましょう。例えば、2000文字の文書を作成する場合でも、400文字の文書が複数集まったものだと考えます。
 この400文字の文章の考え方は3~5個の段落が集まったものとなります。



アウトラインを設計する。



問題: 脱原発についてあなたの考えを述べなさい。

原子力発電所は現時点で停止していて、電力の提供は止まっていない。
 電気料金の値上げや、夏場の使用制限などの問題がある。
 太陽光発電や風力発電などの自然エネルギーの開発が進んでいる。
 福島原発の事故の影響を考えると、私は徐々に廃止すべきと考える。

アウトラインを作る場合のポイント
 ・1段落を1行(1文)で表す。
 ・1行の内容は1段落の内容を適切に表していること。
 ・アウトライン全体で、その文章の流れ、段落の関係、文章の論理が明確になっていること。
 1文で表す場合、次のように書いた抽象的な内容は良くない
 ・電力供給の現状について
 ・私の意見

アウトラインの設計で文章が変わる

問題: 脱原発についてあなたの考えを述べなさい。

アウトライン 例1

- ・原子力発電所は現時点で停止していても、電力の提供は止まっていない。
- ・電気料金の値上げや、夏場の使用制限などの問題がある。
- ・太陽光発電や風力発電などの自然エネルギーの開発が進んでいる。
- ・福島原発の事故の影響を考えると、私は徐々に廃止すべきと考える。

アウトライン 例2

- ・福島原発の事故の影響を考えると私は原発は廃止すべきと考える。
- ・実際、現時点で原発は停止しているが、電力の提供は止まっていない。
- ・太陽光発電や風力発電などの自然エネルギーの開発が進んでいる。
- ・家庭や会社での節電もよりすべしで、廃止しても平気である。

アウトライン 例3

- ・現在原発が止まって、電気料金の値上げや貿易赤字の問題がある。
- ・福島原発の事故があるが、政府のより厳密な基準ができつつある。
- ・自然エネルギーの開発も進んでいるが、まだ原子力に代わるようになってきていない。
- ・原発の新設は望まないが、既存の原発は稼働すべきである

アウトラインだけで、文章の内容を十分に理解できます。また、アウトラインは同じ問いでもいろいろ作ることができます。



9

アウトラインから段落の文章の作成

問題: 脱原発についてあなたの考えを述べなさい。

段落の文章

アウトライン

- ・原子力発電所は現時点で停止していても、電力の提供は止まっていない。
- ・電気料金の値上げや、夏場の使用制限などの問題がある。
- ・太陽光発電や風力発電などの自然エネルギーの開発が進んでいる。
- ・福島原発の事故の影響を考えると、私は徐々に廃止すべきと考える。

福島原発の事故以降、国内の原発は現時点ですべて停止しているが、電力提供が普通に行われ日常生活に不便はない。同様に、一部作業時間の変更などがあるが、企業における生産なども以前と変わらない。

但し、火力発電のための燃料代の増加により電気料金の値上げが継続的に行われている。また、電力消費の多い夏場など、企業に対する電力制限などがニュースで報じられている。

このような状況の中で、企業や政府は積極的に、太陽光発電や風力発電などの自然エネルギーの開発・利用を進めている。また、各家庭に対しても太陽光パネル設置の助成金ができるなど、発電方法が多様化してきている。

資源輸入国である日本では、発電のための燃料輸入は大きな費用負担であり、燃料の輸入が国際情勢により不安になることも予想される。ただし、福島原発の事故の多大な影響を考えると、私は既存の原発はある程度稼働させ、原発は徐々に廃止すべきと考える。

アウトラインを作る場合のポイント

アウトラインができたなら、この1文を膨らませて段落の文章を詰めます。段落を作るときは

- ・**アウトライン自体を詳しくする。**
- ・**補足的な内容を追加する。**

ことに、より段落の大まかな文字数になるようにします。

10

課題 4行アウトラインの作成

(1) 次の400字の小論文の問題について、各段落1行のアウトラインを作成してください。(問題はどちらを選択してもいいです。A.身の回りにあるさまざまな機器や道具の中で、あなたにとって最も大事なモノを1つ選び、それがなぜ大事だと考えるか述べなさい。

B. 最近のニュースの中で、一番関心を持った事柄について、あなたの考えを述べなさい。

(2) 作成したアウトラインをもとに400字の小論文を作成してください。



(1)のアウトラインがある程度できたら、それをグループ内で見せ合ひましょう。友達に意味がわかるか聞いてみて、判らないようだったら再度アウトラインを修正しましょう。

11

大きな文書のアウトラインの作成

2000文字の文書
(ワープロでA4紙で
2-3枚程度)

1. xxxxx
200~600文字の文章
2. xxxxx
200~600文字の文章
3. xxxxx
200~600文字の文章
4. xxxxx
200~600文字の文章

Step1 上位のアウトライン作成

1. アウトライン
2. アウトライン
3. アウトライン
4. アウトライン

Step2 段落のアウトライン作成

1. アウトライン
アウトライン
2. アウトライン
アウトライン
3. アウトライン
アウトライン
4. アウトライン
アウトライン

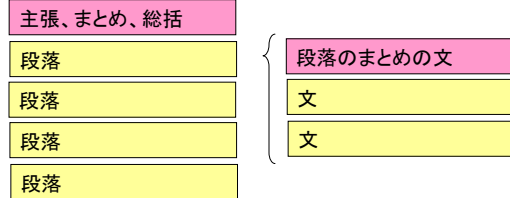


章、節、項などが必要な大きな文書の場合、まず上位のアウトラインの設計を行います。それができたら、段落のアウトラインを作成していきます。

12

必ず読む文書と読む時間が限られる文書

読む時間が限られ文書



あなたの書いた文書がいつでも最後まで読まれるとは限りません。不特定多数の人に出す文書は、特にそうです。また、会社の報告書などは読む人の時間がかぎられているため、隅から隅までちゃんと読むとは限りません。例えば、学校のレポートなどは先生がちゃんと読みます。

このような読む時間が限られた文書は、斜め読みして意味がわかるように、

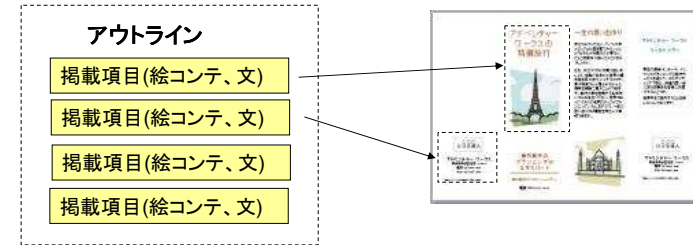
- ・はじめに主張、まとろ、総括の段落を入れる。
- ・各段落には、段落のまとめの文をいれる。

などの工夫が必要です。



13

チラシ、パンフレットもアウトラインから



チラシやパンフレットも文書の種類です。はじめに、どのような内容を記載するかアウトラインの検討をすると、適切な内容を盛り込むことができます。

ただし、チラシやパンフレットの場合は、アウトラインの内容をレイアウトする作業があります。

14